

編集後記

わが国においても様々な分野・組織で男女共同参画が進められているが、世界的に見るとかなり後進国らしい。スイスの非営利財団である世界経済フォーラムが公表している Gender Gap Index (GGI) の 2024 年版を見ると、日本は世界の 118 位であった。GGI は政治・経済を含む多くの分野を総合的に見た指数なので、そのまま医療に投影することはできないが衝撃的な順位である。ちなみに上位にはアイスランド、フィンランド、ノルウェー、スウェーデンなど北欧の国が並んでいる。

つい先日、スウェーデン整形外科学会 (SOA) に参加する機会があり、かの国の女性整形外科医の活躍ぶりに感心した。SOA 会員の約 30% が女性であり、彼女らの専門領域も trauma, spine, arthroplasty などと幅広く分散していたし、座長や発表者としても女性医師の役割が大きく、彼女らの活発な質疑応答が印象的であった。さらには SOA president である Dr. Anne Garland も女性整形外科医であった。

一方、日本整形外科学会の女性会員の割合は 6.9% であり、基本診療科の中でも特に低い割合である。文部科学省のデータによると医学部学生の 30% 以上が女性であることを考えると、今後の整形外科医療の担い手として男女共同参画を推進することは喫緊の課題である。日本整形外科学会でも 2017 年に女性医師支援等検討委員会 (2018 年男女共同参画委員会に改称) が発足し、女性整形外科医の活動を紹介した「Joyful 通信」、イクボスや育休に関するアンケート調査、「整形

外科医になろうセミナー」など活発な活動がなされている。

その効果もあってか、30 代の会員に女性が占める割合は約 10%、20 代では 14% と増加傾向であり、明るい兆しである。今後も女性整形外科医を取り巻く職場環境の問題点を分析し、キャリア形成とライフイベントが重なる時期の支援を充実させなければいけない。余談ながら、私は迂闊にも SOA の president が女性であることを事前に確認しておらず、日整会のロゴ入りネクタイをお土産として持参した。会食の際に紹介されたときは「時すでに遅し」で焦ったが、笑顔で受け取っていただいた。自ら抜本的な意識改革が必要であると痛感した。

今月のテーマは森ノ宮医療大学の富田哲也先生にご企画いただいた「脊椎関節炎の診断と治療 update」である。近年、脊椎関節炎 (SpA) 領域の進歩は目を見張るものがあり、新しい分子標的治療薬や MRI を中心とした早期診断技術などが次々に登場している。わが国では厚生労働省の強直性脊椎炎に代表される脊椎関節炎の疫学調査・診断基準作成と診療ガイドライン策定を目指した大規模多施設研究班 (富田班) によって診療ガイドラインが策定されて、治療の標準化と update が進んでいる。本特集では SpA の疫学、診断、治療、類縁疾患までわかりやすく解説していただいた。是非ご一読いただき、読者の日常診療に役立つことを期待する。最後にご執筆いただいた皆様に心より感謝を申し上げて稿を閉じる。 (中島康晴)

「整形・災害外科」第 67 巻 第 11 号 (10 月号) 2024 年 10 月 1 日発行 (毎月 1 回 1 日発行) 定価 2,970 円 (本体 2,700 円 + 税 10%) 年間購読料金 定価 45,980 円 (本体 41,800 円 + 税 10%) [年間 13 冊 (臨時増刊号、増大号を含む) の誌代] [年間予約購読者に限り送料無料]	発行所 金原出版株式会社 発行者 福村直樹 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14 TEL 03 (3811) 7165 [編集室直通] TEL 03 (3811) 7184 [営業部直通] FAX 03 (3813) 0288 www.kanehara-shuppan.co.jp 振替口座 00130-1-191269 印刷所 三報社印刷株式会社 広告申込先 (株) 文京メディカル TEL 03(3817)8036
---	---

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。